平成 20 年 3 月 25 日

受益者の皆様へ

ＤＩＡＭアセットマネジメント株式会社

「DIAMワールド・リート・インカム・オープン（毎月決算コース）（愛称：世界家主倶楽部）」
投資配分比率変更のお知らせ

拝啓　皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
弊社ファンドにご投資頂きまして、誠にありがとうございます。

さて、この度弊社では REIT 市場の現状に鑑み、下記の通り、「DIAM ワールド・リート・インカム・オープン（毎月決算コース）（愛称：世界家主倶楽部）」につき、親投資信託への投資配分比率の変更を予定しておりますのでご連絡申し上げます。
何卒ご理解とご協力を賜りたくお願い申し上げます。

敬具

記

Ⅰ．対象ファンド
追加型証券投資信託「DIAM ワールド・リート・インカム・オープン（毎月決算コース）（愛称：世界家主倶楽部）」

Ⅱ．変更内容
当ファンドが投資する「DIAM US・リート・オープン・マザーファンド」と「DIAM インターナショナル・リート・インカム・オープン・マザーファンド」の投資配分比率を現状の45％：55％から40％：60％に変更いたします。

Ⅲ．投資配分比率の変更予定日
平成 20 年 3 月 31 日（月）

●当資料は、DIAM アセットマネジメント（株）が独自に作成したものであり、金融商品取引法により義務づけられた資料ではありません。●当資料はあくまでも情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。●投資信託は、株式や債券等の値動きのある有価証券（外貨建資産には為替リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証及び利回り保証のいずれもありません。●当資料は、DIAM アセットマネジメント（株）が信頼できると判断したﾃﾞｰﾀにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。●当資料における見解はあくまでも作成時点（2008 年 3 月 25 日）のものであり、今後予告なく変更される場合があります。●投資信託は１．預金・金融債・保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。２．金融機関の預金・金融債あるいは保険契約における保険金額とは異なり、購入金額については元本保証及び利回り保証のいずれもありません。３．投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

Ⅳ．変更理由

当ファンドは主に米国の REIT に投資する「DIAM US・リート・オープン・マザーファンド」、及び主に日本と米国を除く各国の REIT に投資する「DIAM インターナショナル・リート・インカム・オープン・マザーファンド」へ投資を行っております。

今後、イタリアを始めとして、まだ REIT 市場が創設されていない先進国や成長著しい新興国におきまして、REIT 市場の創設が期待されています。新設される REIT 市場においては、今後の成長性が期待できる銘柄も数多く存在し、こうした REIT への投資比率を高めることが、より高い投資成果につながるものと考えております。

さらに、米国の信用力が低い個人向けの住宅融資（サブプライムローン）問題の影響で米国の REIT 市場は低迷しており、米国の組入比率を低下させることもパフォーマンスの改善に寄与すると考えられます。

2008 年 2 月 29 日現在、S&P/Citigroup Global REIT Index における時価総額比率は、米国が 53.1%、その他各国（日本を除く）の合計が 46.9%となっています。これまで、REIT 市場全体における米国 REIT の時価総額構成比率が徐々に低下してきましたが、今後もさらに低下していくものと予想されます。

このような理由から、現在 45%：55%としている「DIAM US・リート・オープン・マザーファンド」と「DIAM インターナショナル・リート・インカム・オープン・マザーファンド」の投資配分比率を 40%：60%に変更致したく存じます。

何卒ご理解を賜りたく、宜しくお願い申し上げます。

以　上

●当資料は、DIAM アセットマネジメント（株）が独自に作成したものであり、金融商品取引法により義務づけられた資料ではありません。●当資料はあくまでも情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。●投資信託は、株式や債券等の値動きのある有価証券（外貨建資産には為替リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証及び利回り保証のいずれもありません。●当資料は、DIAM アセットマネジメント（株）が信頼できると判断したﾃﾞｰﾀにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。●当資料における見解はあくまでも作成時点（2008 年 3 月 25 日）のものであり、今後予告なく変更される場合があります。●投資信託は１．預金・金融債・保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。２．金融機関の預金・金融債あるいは保険契約における保険金額とは異なり、購入金額については元本保証及び利回り保証のいずれもありません。３．投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。